

R:RemoteViewBOX

Quick Guide

Ver.2.0

RSUPPORT



R-R-RRs-RVB2V0101



D24-0044001

Manual

- 本ガイドの内容は、製品の性能向上または機能の改善などにより、予告なく変更される場合があります。
- RemoteViewBOXに関する保証は、保証書ページをご覧ください。
- 最新のマニュアルは <https://box.rview.com/ja/support/download/> をご確認ください。
- お問い合わせは、<https://help.rview.com/hc/jp> をご利用ください。

目次

1. パッケージ内容	3
2. 各部の名称	3
3. 機器の仕様	4
4. RemoteViewの会員登録	5
5. 事前準備	6
6-1. 設定サイト接続 (自動DHCP)	7
6-2. 設定サイト接続 (手動)	8
1. シリアルポート接続	8
2. ネットワーク情報の修正と適用	10
7. デバイス設定	11
1. ログイン	11
2. RemoteViewアカウント連携	12
3. デバイス登録	13
4. 設定完了	14
8. デバイス接続 (制御を受ける側)	15
9. 遠隔制御 (遠隔制御する側)	16
10. 初期化	18
11. 注意事項	19
12. 保証書	22

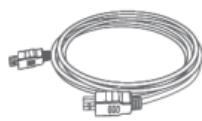
1. パッケージ内容



RemoteViewBOX



LANケーブル (1m)



HDMIケーブル (1.5m)



USB 2.0 ケーブル Type-A (1m)

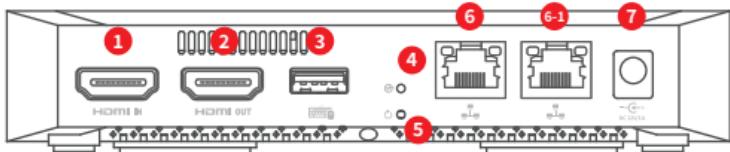


ACアダプタ



クイックガイド

2. 各部の名称



1. PC to HDMIポート

2. Monitor to HDMIポート

3. USB 2.0 ケーブルType-Aポート

4. LEDステータス表示ライト

5. リセットボタン

6. LANポート

6-1. LANポート

7. 電源接続ポート

3. 機器の仕様

材質	ポリカーボネート、シリコン	
重量	166g	
サイズ	177.8 x 70.3 x 35.5(mm)	
コネクタ	映像入力	1 x HDMI 2.0
	映像出力	1 x HDMI 2.0
	USBポート	1 x USB 2.0 Type-A
	イーサネットポート	2 x RJ-45, 10/100base-T
	電源ケーブル	1 x DC Jack
解像度	720p(min) ~ 4K(max)	
オーディオサンプリング	OPUS	
CPU	32bit Arm Processor	
OS	Linux	
消費電力	DC12V / 1A , 12W(MAX)	
推奨環境	動作温度	0 ~ 40°C
	保管温度	-20 ~ 60°C
	湿度	0 ~ 80% RH(不凝縮)

4. RemoteViewの会員登録

日本語

1 content.rview.com/ja/trial/

RemoteViewを無料でお試しいただけます

14日間全ての機能が使えるアカウントを作成できます。
お試し終了後、自動課金されることはありません。
トライアル中の設定情報を本契約にすべて引き継ぐことも可能です。

14日間の無料トライアル 機能制限無し 遠隔地デバイスを10台まで登録可能

your_mail@insupport.com

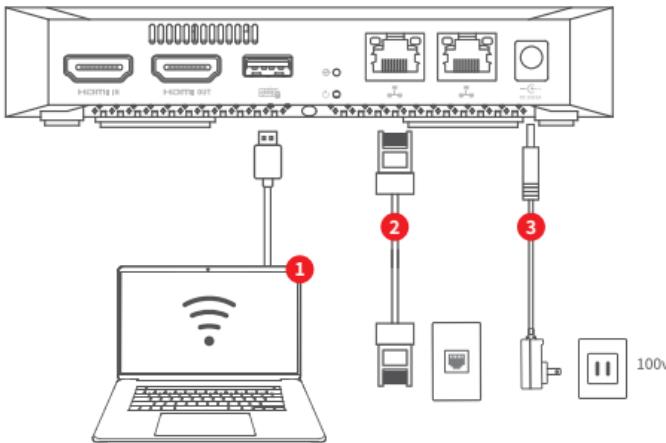
認証メールを送信

※ RemoteViewのアカウントをお持ちの場合は、次にお進みください。

① RemoteViewの会員登録を行う

- 会員登録ページに接続
(<https://content.rview.com/ja/trial/>)
- メールアドレスを入力し、メール認証を行う
- 会員情報を入力
- サービス利用約款と個人情報保護に関する同意事項個人情報にチェック
- 登録をクリック

5. 事前準備



- ① 同梱のUSB 2.0 ケーブルType-Aでネットワークに繋がっているPCとRemoteViewBOXを接続します。
- ② 同梱のLANケーブルをRemoteViewBOXに接続し、LANポートに差し込む(1番ポート・2番ポートのいずれも使用可能)
- ③ ACアダプタをRemoteViewBOXに接続し、電源コンセントに差し込む

6-1. 設定サイト接続(自動DHCP)

1 box.rview.com/ja/support/access/

RemoteViewBOX Guide Help Center

日本語

設定サイトへの接続

下のMACアドレス欄にRemoteViewBOX本体のステッカーに表示されているMACアドレスを入力して「設定サイト接続」をクリックします。

ネットワーク設定時に保存したRemoteViewBOXのネットワーク情報でMACアドレスを利用できます。

MAC 00:00:00:00:00:00
R-R-RRs-RVB2V0101
VCI
D24-0044001

Manual

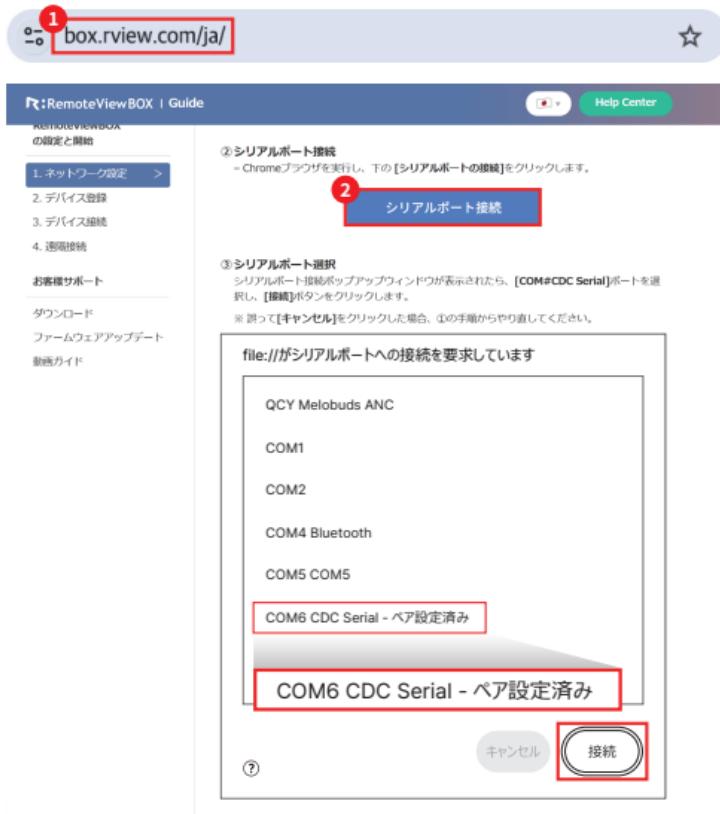
2 MAC 3 検索

※ IPアドレスが表示されない場合は本体を再起動(電源ケーブルを抜き差し)して再度お試しください。
※ 表示されたIPアドレスに接続できない場合はブラウザのキャッシュを削除して再度お試しください。

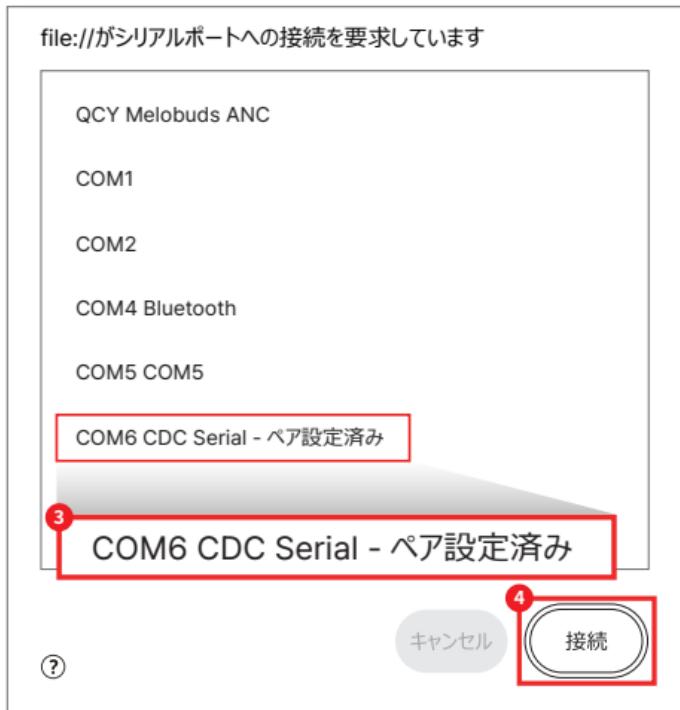
- 1 <https://box.rview.com/ja/support/access/> に接続する
- 2 RemoteViewBOX底面のシールに記載されているMACアドレスを入力し、「設定サイト接続」をクリック
- 3 RemoteViewBOXのIPアドレスが表示されたら、「接続」をクリック

6-2. 設定サイト接続(手動)

(1) シリアルポート接続



- ① RemoteViewBOXと接続しているPCでchromeブラウザを開き <https://box.rview.com/ja/> に接続する
- ② RemoteViewBOXの設定と開始 > 1. ネットワーク設定 > ② シリアルポート接続の「シリアルポート接続」をクリック



- ③ Chromeブラウザで「シリアルポート接続の要求」のポップアップウィンドウが表示されたら、「CDC Serial (COM#)」ポートを選択(macOSの場合、[rsupport] という文字が含まれたポートを選択)
- ④ 「接続」クリック
※ 誤って「キャンセル」をクリックした場合、製品本体のUSBケーブルを一度抜いてから再接続してください。

(2) ネットワーク情報の修正と適用



⑤ 接続されたRemoteViewBOXから読み込んだネットワーク情報を、接続するネットワーク情報に修正する

- 機器のIP割当を「自動」から「手動」に変更
- 機器のIPアドレス / サブネットマスク / ゲートウェイ / プライマリDNS / セカンダリDNSを変更

⑥ RemoteViewネットワーク情報の「適用」が有効になったらクリック

⑦ 再確認のアラートウィンドウが表示されたら、「はい」をクリック

※ 間違えて「いいえ」をクリックした場合は「適用」を再度クリックしてください。

7. デバイス設定

(1) ログイン



- ① RemoteViewBOXの初期ログインアカウント情報を入力します。
※初期ログインアカウント情報
- ID : admin
- パスワード : 11111111
- ② 「ログイン」をクリックします。

(2) RemoteViewアカウント連携

遠隔接続サイトアカウント連携

RemoteViewBOXに接続するサービスページ(www.rview.com)のアカウントを設定してください。
RemoteView(www.rview.com)のアカウントをお持ちでない場合、アカウント登録を行ってください。

3 SaaS Server 製品

接続URL

4 会社ID
ユーザID
パスワード

RemoteView BoxはRemoteViewサービスと連動してご利用いただく必要があります。
RemoteView Boxを通じてRemoteViewサービス(以下、「本サービス」)を利用すると、本サービスの [利用規約](#)に同意したものとみなします。

[次へ](#)

- ③ SaaS/サーバー製品を選択
- ④ 「4. RemoteViewの会員登録」で作成したアカウント情報を入力してログイン

(3) デバイス登録

デバイス登録

登録情報

デバイス名 *

5 デバイス名(rvbox)

アクセス情報の設定

デバイス起動時に使用するユーザ名とパスワードを設定してください。

Agent ID *

6 RVBOX

パスワード *

パスワードの確認 *

USB接続モード設定

メモリデバイス機能を使用

USBメモリデバイス使用モード

7

※ 登録情報を設定して続けるボタンをクリックすると、再起動しデバイス登録が完了します。

リモート未接続時の画面録画

7 次へ

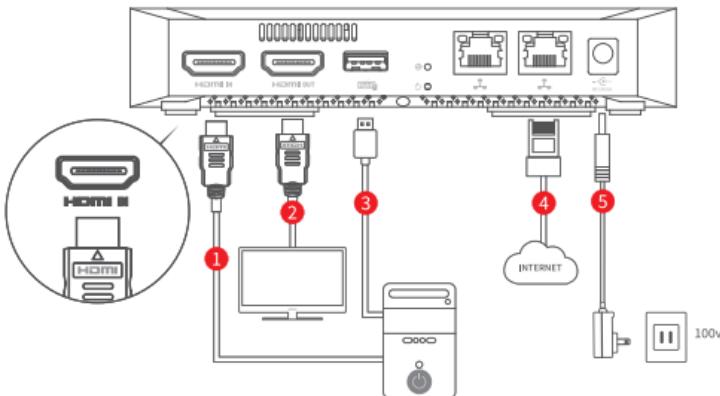
- 5 登録情報「デバイス名」を入力
- 6 接続情報を設定
 - 「Agent ID」, 「パスワード」, 「パスワード確認」を入力
- 7 「次へ」ボタンをクリック

(4) 設定完了



- 8 「完了」ボタンをクリック

8. デバイス接続 (制御を受ける側)



- ① HDMIケーブルを接続先デバイスのHDMI出力ポートと RemoteViewBOXの HDMI入力ポートに接続
- ② (接続先デバイスの画面をモニターに出力する場合のみ) HDMIケーブルでモニターとRemoteViewBOXのHDMI Monitor ポートに接続
- ③ USB 2.0 ケーブルType-Aを接続先デバイスとRemoteViewBOX のUSB 2.0 Type-Aポートに接続
- ④ LANケーブルをRemoteViewBOXのLANポートとインターネットに接続
- ⑤ RemoteViewBOXと電源をACアダプターで接続

9. 遠隔制御 (遠隔制御する側)

管理機能ならRemoteView
多数の機器もお任せください！

企業向け遠隔制御に欠かせない
便利な管理機能が揃っています。

詳細 →

ログイン

会社ID(Enterpriseをご利用の方のみ入力)

Enterpriseの場合、会社IDとユーザーIDを入力してください。
Standardの場合、会社IDを入力する必要はありません。

ユーザーID

パスワード

ID保存

ID/パスワードをお忘れの場合
会員登録

ログイン

お知らせ

アップデートのご案内 - 2024/06/18 (日程変動延期… 2024/06/13
緊急サーバー点検のご案内 - 2024/06/05(完了) 2024/06/05
【重要】RemoteWOL1、RemoteWOL2をご利用中… 2024/06/02
(復旧)サービス障害のお知らせ - 2024/05/31 2024/05/30

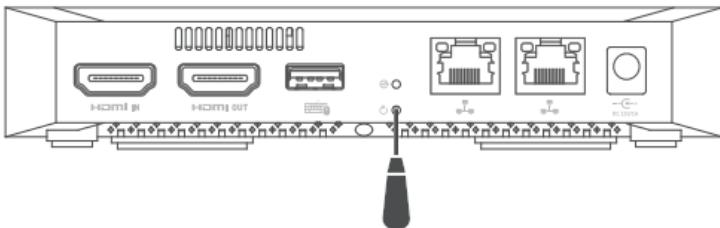
最終日

- ① RemoteViewのログインページ <https://rview.com> に接続する
- ② 「4. RemoteViewの会員登録」で作成したアカウント情報を入力してログイン



③ 「RemoteViewBOXアイコン」をダブルクリックして
遠隔操作を開始

10. 初期化



- ピンなどの細いものでリセットボタンを5~10秒間押し続けます。
- 青で点滅した後にピンクに点滅、その後オレンジ色にゆっくり点滅後にデバイスが再起動します。
再起動後、LEDが白いランプ点滅→オレンジ色で点滅している状態に切り替わったら初期化完了です。
- 初期化を行うと、ネットワーク情報、デバイス設定情報、アカウント情報、RemoteViewのAgent接続情報が全て消去されます。

11. 注意事項

<本製品を安全にご利用いただくために、必ずお守りください>

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、ご利用者様や、他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守り頂くようお願いいたします。次の表示は、表示内容を遵守せず、誤った使用をされた場合に生じる損害の程度を説明しています。

- ・ 電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。
- ・ 記載と異なる電圧・電流でのご使用は、発煙、感電、火災、製品の誤作動や故障などの原因になります。
- ・ 記載されている推奨環境内で本製品をご使用ください。
- ・ 本製品を分解、改造しないでください。感電、火災、製品の誤作動、故障などの原因となります。
- ・ 火気や熱器具に近付けたり、加熱しないでください。
- ・ 必ず付属のACアダプタやケーブルを使用してください。
- ・ 長時間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ・ ACアダプタを抜くときは必ずプラグを持ってください。
- ・ ACアダプタを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- ・ ACアダプタを接続した状態で機器を移動しないでください。
- ・ 本体の取り付け口やケーブル等に異物が付着した場合、直ちに取り除いてください。そのまま使用すると、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因になります。
- ・ 本体の底面は熱を放出する材料のため、起動中には熱が発生します。保温・保湿性の高いもの(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発砲スチロールなど)の上では使用しないでください。
- ・ 本製品を重ねて設置しないでください。本製品が加熱し、感電、火災、または本製品の誤作動、故障などの原因となります。
- ・ 本製品を濡らしたり、近くに液体が入った容器を置かないでください。
- ・ 本製品を濡れた手で触らないでください。感電の危険性があります。

- ・本製品に触れる際は事前に指輪、腕時計などの装身具を外してください。
- ・ACアダプタにほこりが付着していないことを確認し、コンセントに根元までしっかりと差し込んでください。差し込みが不完全のままやプラグにほこり等がたまる、火災の原因になります。
- ・本製品とACアダプタは、雷サージなどの雷対策をしていません。雷防護対策済み電源タップなどのご利用をお勧めします。
- ・雷が発生しているときは本製品や接続されているケーブル等に触れないでください。落雷による感電の原因になります。
- ・製品から煙が出たり、臭いがしたり、液体や異物などが内部に入った場合、直ちにコンセントからACアダプタを抜いてください。
- ・金融機器、医療機器や人命に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- ・本製品を次のような場所で使用や保管しないでください。
 - ・直射日光の当たる場所・温度変化の激しい場所・湿気やほこりの多い場所
 - ・振動の多い場所や不安定な場所・静電気が多く発生する場所
 - ・油煙や湯気があたる場所・壁の中などお手入れが不可能な場所
 - ・腐食性ガスの発生する場所・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
 - ・エレベータ近くななど電圧の変化がある場所
- ・本製品を落としたり、衝撃を与えないでください。本製品の誤作動、故障の原因となります。特に小さなお子様にはご注意ください。
- ・お手入れの際は以下にご注意ください。
 - ・電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- ・静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に触れ、静電気が発生しないようにしてください。
- ・人が通る場所に配線しないでください。足が引っ掛かり、ケガの原因となります。
- ・目的外利用による情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

RoHS指令対応基本方針

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的とし、RSUPPORT株式会社では、EU(欧州連合)のRoHS指令準拠を始めとし、環境汚染物質の削減を積極的に進めております。

12. 保証書

この製品は厳密な検査に合格したものです。

お客様の正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万一故障した場合は、製品に同梱されている保証書に記載された期間、条件の下において交換対応をいたします。

この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品名	RemoteViewBOX
モデル名	RVB2V0101
保証期間	ご購入日または、納品日より1年間
条件	保証対象は本体、電源アダプター、LANケーブルとなり同等製品に交換いたします。 同モデルの販売が終了した場合、後続機器に交換いたします。
ご購入日 又は納品日	_____年_____月_____日 日付の確認できる書類(納品書または、請求書)を添付してください。

1. お問い合わせ先

ご購入先または、販売代理店までご連絡ください。

2. 次の場合、無償交換の対象外となります。

- ① 「RemoteViewBOXクイックガイド」の注意事項を守らない場合。
- ② 製品を分解・改造した場合。
- ③ 落電・火災・地震・水害等の天災地変による故障の場合。
- ④ 製品の不適当な条件・環境・取り扱い・使用による故障の場合。
- ⑤ 保証書の提示がない場合。
- ⑥ 日本国外で使用した場合。



Copyright © 2001-2025 RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED. www.rsupport.com